

たなかクラブだより 令和3年8月号

日本の卓球界悲願のオリンピック金メダルがついに実現しました。混合ダブルス決勝の日本対中国戦は鳥肌が立つほど素晴らしい試合でした。この試合の視聴率は40%だったそうで日本中のたくさんの人が感動したのではないかと思います。そして、女子シングル初の銅メダル、女子団体銀メダル、男子団体銅メダルと本当に良く頑張りました。



大会名	種目	成績
関東中学生大会	男子シングルス	1回戦 二宮佑斗
全日本カデット選手権・ 神奈川県予選	男子13歳以下シングルス	県代表 深澤健太
	男子14歳以下シングルス	県代表 二宮佑斗

二宮佑斗君 関東中学生大会出場

二宮佑斗君が関東中学生大会に出場しました。結果は1回戦フセットで敗れましたが良く頑張りました。二宮君はクラブの練習はもちろん学校の部活も休まず真面目に練習します。そしてアドバイスを良く聞いて確実に自分の技術にしていきます。クラブでは毎日試合をしますが、二宮君は習った技術を積極的に使って試合をします。また、負けた時はその悔しさをじっと我慢して負けた原因を探して次の日にその対策を行ないます。これらの地道な努力が成長の源になっています。



二宮佑斗

川口拓コーチ

鴨宮中学の垂れ幕

全日本カデット県予選で二宮佑斗・深澤健太君が県代表

厳しい県予選を勝ち抜き二宮佑斗君と深澤健太君が見事県代表になりました。神奈川はクラブチームが多いのでレベルが高く上位は大接戦です。代表になるにはシード選手や県代表経験選手に勝つことが条件となります。二人は今回このような場面を何度も経験しての代表です。



田中監督

二宮佑斗

深澤健太

コロナの影響で大会が中止や延期

コロナの感染拡大により9月に予定されていた県学年別大会が延期、2つの小学生大会が中止になりました。小田原卓球協会や近隣大会も中止となっています。既に申し込みをしていたり、大会出場を予定していた人はご注意ください。

新会員募集

今年はジュニアBクラスの中学1年生の会員がほとんどいません。鴨宮中に新入部員が少ないことが主な原因ですが、皆さんの知り合いで卓球をやりたい人がいたらぜひご紹介下さい。

いつも初心になり勇気を持って夢を追え「長男との約束」を読んで 鴨宮中学校二年 二宮佑斗

僕はこのページを読んでとても感動しました。そしてとても勇気をもらいました。その理由は監督の長男は体力も無く運動神経も良くなかったそうです。それなのにすぐ努力して県大会優勝や全国大会出場などのすごい成績をたくさん残しています。僕も運動神経が良くなって体力もありませんでした。そのような自分でも努力すれば必ず強くなると思えるようになりました。監督の長男は小学校二年生の時、卓球をやりたいと言いましたが監督は「お前には無理だ」と言ってやらせなかったそうです。しかし、長男は諦めずにお願ひし、「半年間休まずにトレーニングをやったら教えてあげる」の約束をもらって、半年間一日も休まずランニングなどで体力をつけて卓球を教えるようになりました。そして自宅に八坪の卓球室を作って毎日五時四十五分に起床して朝六時から七時まで一時間練習しました。監督の長男はとても気持ちの強い人だったのだと思います。僕だったら三日坊主で終わったかもしれない。なので監督の長男をととても尊敬します。僕は卓球が好きでどうしてもやりたくて卓球を始めました。そして最近賞状をもらえるようになってきました。監督は僕が上手くできない時や新しい技術を習い始める時も、できるようになるまで優しく根気よく教えてくれます。そしてできるよくなるというもほめてくれます。僕は監督のアドバイスを良く聞いて今年関東大会や全日本カデットに出場する目標を達成したいと思います。(令和三年六月)

